災害援護資金借入申込書

(申込者所属市町村長経由)

											※貸付	番号		_		※貸付	·年月日			
被災	<u> </u>		年 月	日	時	分頃	災	害名												
被害の	類 3	住居の	主の負傷 の半壊 の全体が滅失	è壊 員害	被害	序場所	揚所													
				賦元利均等10年位	賞還										金融機関	名称				
				3年据置 • (②5年据置)										支 店	名	1			
償 還	方》	生 2	半生	年賦元利均等10年		借入申	込額		万円		送金希	全希望	口座看	备 号						
のえ	<u>\$</u>	望		3年据置・ (1						融機関	区	分		普	通			
		3		賦元利均等10年位										フリフ						
	フ	リガナ	(<u>(</u>)3年据置 • (名	義							
	氏							性 別	男 •	女		(年月日 (年齢)		年 月 日			(
	フ	リガナ								郵便番号		電話番号								
	現	住 所							方) 〒				()					
	本	籍								#나조성	務先の名称と									
借入申込者	職	 業						勤務元の名称と 所在地			電話番号			()				
			 氏 名		世帯主 年 との続柄 年			齢	<u> </u>	否	職		業	収入(月収)	勤	務分	上 •		 5 名
						<u> ひろお兄作り</u>														
	世帯の状況と収入																			
につ																				
いて					<u> </u>															
					<u> </u>															
					\vdash															
		収入合	計		<u></u>					円	支出金	合計								円
	資産	土;	地 (1) 宅地 m² (2) 田畑					m² (3) 山			 山林 m² 住居			況	(1)自宅	(2)	旹家	(3) 借間	引 (4)同	 司居
	産の状	建。	物	(1)住居(延)	m² (2)			その他		m² 生活		活 保	舌保護 年			月 日より受給(生・住・			教・医)	
	況	負	债 (内容)						1						(金額)					円
(保 証	且	名							『便番号		— 性 男・: 別 男・:		女	生年月 (年齢		年	月	日	(歳)
	玥	見住所				電話番号				本	本 籍 地			I						
帯保い						()														
人	崩				年収			(a) 1 11		関			係				家族		数人	
さい	資状 産 の況	土地 建物	(1) 5		(2)		m (2)その	(3) 山林			名 名)務先 3 称	ک	電話番	□ .	()		
この多			<u> </u>	主居(延) 	有無			1112	(有) ・無	大:	<u>斤在</u> 況	地	电前笛	万 	()		
- 0.44	() =	- 1- 10 III	##	パアムマルチ点の	* d> 1	* 1 .k =	+ = # 0	<i>→</i> /m²	<i>(→</i>	<u></u>	状	況								
こ <i>の</i> 》	この災害により世帯主が死亡又は重度障害者となつた事実の有無									(有・無)										
貸付けを受けようとする理由及び資金の使途	理 由 ———————————————————————————————————								楶	金の)内訳		合	計						円
	に円							災害援護資金で 円												
	(C F.							円		C D 10										, ,
	رح ا							円	手持資金で							円				
																	1 4			
す途	VZ					円	7	その他()で						円						
	計 ————————————————————————————————————																			

	被災	後時の具体的状況						負 傷	全治	カ月	
	住	居の被害	(1)	全壊() (2)	半壊(,			
被害の状況	-	品	名	現在購入に要する費用	被害額	品	名	現在購入に要す	トる費用	 被害額	
		和だん	す	· 円	円	婦人用腕	時 計		円	円	
		整 理 だ ん	す				昰中で		, ,	, ,	
		洋服だん					ぶ被害)				
		鏡	台	,		 障	子				
		腰掛	机	1		ふ す	ま				
		本箱・本た	ごな								
		食器・戸た	こな			小	計				
		食卓・茶ぶ	ら台			その他被害の	あった		車・自動二	輪車及び住居の修繕等に	
		げた	箱				α)*J /C:	かかる費	用は家財の	損害に含まれません)	
		照 明 器	具			品	名	現在購入に要す	トる費用	被害額	
	家	じゅうた							円	円	
	財	扇風	機								
	が被	石油ストー									
	被害	電気やぐらこれ									
		電気冷蔵									
		電気ガス炊食									
		電気洗たく									
		電 気 掃 じ ミ シ	機ン								
			・ン								
		自転	車								
		テレ	ビ								
		ラジ	才								
		柱時	計								
		目覚し時				小	計				
		紳士用腕時				合	計				
	•					U					
-	上記(のとおり災害援	護資	金を借入れたく申し込み	みます。						
		年		月日							
					借	人申込者 1	主 所				
						J	毛 名			(EJI)	
	나함/	の供えわに対し	油	『帯して債務を負担します	 -						
-	ᅩᇽᆫ				<i>?</i> o						
		牛		月日							
					連視	芹保証人	主所				
						J	氏 名			(EI)	
千	葉県	市町村総合事務	組合	長様							
※ この借入申込書の記載事項については戸籍簿、住民基本台帳、外国人登録原票、固定資産課税台帳、その他関係書類帳簿等と											
照合した結果、過誤のないことを証明します。											
	年 月 日										
						击	町村長			印	
11 E 1 (1) X										[H]	

- (注)1 ※印欄に借入申込者及び保証人は、記載しないこと。
 - 2 償還方法の希望欄は該当するものの番号に○印を付すること(5年据置の場合は、政令7条第2項かつこ書の規定により厚生労働大臣が定める場合にのみ適用されるので、 希望にそえないこともあります)。
 - 3 借入申込額欄は、希望する額を記入すること(貸付額は、政令第7条第1項の規定により厚生労働大臣が被害の種類及び程度を勘案して限度額を定めているので、希望に そえないこともあります)。
 - 4 送金希望金融機関は、借入申込者名義の普通預金口座を記載してください。
 - 5 住居の被害欄は該当するものの番号に○印を付し、()内にその状況を記載すること。
 - 6 この借入申込書に次の書類を添付すること。
 - ア 被災地の各市町村の長の発行する被災証明書
 - イ 市町村の長の発行する被災した日の属する年の前年(当該被災が1月から5月までにあつては前々年)の世帯全員の所得証明書
 - ウ 世帯主の負傷の場合には、療養見込期間及び療養費の概算額を記載した医師の診断書
 - エ 借入申込者の住民票(外国人にあつては、外国人登録証明書)の写し
 - オ 保証人の住民票の写し並びに市町村の長の発行する所得証明書、固定資産評価証明書及び源泉徴収票等保証能力を証するに足る書類
 - 7 この借入申込書は、申込者の所属する市町村の長を経由して提出すること。